別紙1：主なプロジェクト分野における環境社会配慮項目の事例

	大気汚染	水質汚濁、排水（一般排水）、水温変化・温排水、濁水長期化	水利用（海水、淡水、地下水）、水象への影響、下流水の流量変化、海水浸入	漏水・ダム湖岸崩落、誘発地震	気象災害・局地的小気候変化	廃棄物・有害物処理	剥土捨て場・捨石堆積所・廃サン・スラッジ堆積場・残土処理と土砂採集所	騒音・振動	基準	悪臭	地形・地質・地表の陥落、沈下、土壌浸食、表土流出	事故防止対策、災害（リスク）	付帯港湾設備・油ガス積出し港・パイプライン（珊瑚礁、マングローブ等、水生生物への悪影響）	土壌汚染	化学処理（林産加工等に用いられる有害化学物質の処理）	埋立	底質	熱帯林の破壊・消滅	生態系（野生生物、植物及び水生生物の貴重な生息地等）	景観・日照阻害・電波障害	工事中の影響（工事中の騒音、振動、濁水、粉塵、排ガス等の低減対策）	各工程毎の環境対策	跡地管理	石炭火力発電所（石炭の品質基準、石炭の品質を考慮した発電設備計画、揚炭設備、貯炭場の粉塵の騒音、貯炭所の自然発火防止措置（散水設備運搬方法、石炭灰の処理場からの廃水による地下水や海洋等の汚染）	杭井掘削現場、油井、生産処理施設（生活施設含む）	住民への配慮、NGO	文化遺産（歴史的、文化的、宗教的に貴重な遺産、史跡等）	地域開発、農水産業への影響、資源保護計画（持続可能な林業資源開発計画）、林業資源の不法な侵害、レクリエーション	水関連疾病	各事業への注意点（参考）
1.火力発電	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○		○			○	○	○			○		○	○	△(漁業への悪影響)		大気汚染、石炭の運搬方法及び石炭灰の処理は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
2.水力発電		○	○	○	○			△	○			△						○	○	○	○					○	○	△	○	水質汚濁、水温変化、濁水長期化、下流水の水量変化、海水侵入は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、住民補償、NGO、文化遺産についても充分な配慮が必要。山間地のダムについては、林業プロジェクトのポイントの項を参照。
3.製鉄所	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○		○			○	○	○					○	○			大気汚染、排水、廃棄物は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
4.銅精錬所	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○		○			○	○	○	○				○	○			大気汚染、排水、廃棄物は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
5.鉱山	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○		○		△	○	○			○			○	○			排水、有害物質、捨石堆積場、廃サンド・スラッジ堆積場、跡地管理は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。林業プロジェクトのポイントの項も参照。
6.石油・天然ガス	○	△	△			△		○	○			△	○	○				△	△	○	○					○	○			生産井の安全管理、排水等の処理、パイプラインの敷設は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
7.石油化学	○	○	○					○	○	○		○	○	○		○			○	○	○	△				○	○			大気汚染、排水、廃棄物処理、事故防止対策は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
8.林業	○	○	○		○	○			○		○	△		○	○			△	○	○	○	○				○		○		土壌浸食・表土流出、生態系は、大きな問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題の種族・部族、宗教・祭祀等に対する影響についても十分な配慮が必要。
9.紙・パルプ	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○		○		○	○	○	○	△				○	○			大気汚染、排水、悪臭は大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
10.道路	○	○	○			△	○	○	○		○							△	○	○	○					○	○	○		大気汚染、排水（具体的には工事中及び供用後の土壌流出による濁水）、騒音、振動、地域開発は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
11.空港	○	○	○			○		○	○	○	○	○		○		△		△	○	○	○					○	○	○		大気汚染、騒音・振動等は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
12.港湾	○	○	○					○	○	○	○					△	○		○	○	○					○	○	○		水質、底質、地質・地形、生態系は、大きな問題を引き起こす可能性がある。
13.一般工業	○	○	○			○		○	○	○		○	○	○		○			○	○	○	△				○	○			大気汚染、廃棄物、騒音・振動は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。
14.インフラ	○	○	○			○		○	○		○			○					○	○	○					○	○	○		地形・地質、水象、地域開発は、大きな環境問題を引き起こす可能性がある。また、社会環境問題についても充分な配慮が必要。

（資料）JBIC資料（http://www.jbic.go.jp/japanese/environ/guide/finance/check/index.php）に加筆して作成。○記号は、各事業の環境社会配慮項目のチェックリスト項目としてJBICが指摘したもの、△記号は、筆者が加筆。なお、詳細な記述を確認する場合には、同HPを参照。